議　　題

交通・防犯関係部課長会議

議題１　路上喫煙禁止エリア等を定めた条例の施行の有無と条例の認知状況の把握について　　（豊橋市提出）

【要旨】本市は、平成２４年７月から路上喫煙禁止エリア等を定めた「豊橋市快適なまちづくりを推進する条例」を施行し、路上喫煙禁止エリア内での喫煙者への指導やごみのポイ捨てに係る啓発を実施していますが、禁止エリア内での路上喫煙者の減少が想定通りには進んでいないなど、市民の条例に対する認知が進んでいない状況となっています。

そこで、そもそも本市と同様同類の条例を制定されているか、また、制定されている場合は市民へ条例の存在の認知状況をどのように確認されているかご教示いただきたいと存じます。

（１）条例を制定しているか。

（２）（している場合）認知状況をどのように確認しているか。

議題２　四季の交通安全運動に係る実施要綱の作成及び配布状況について

（豊橋市提出）

【要旨】本市では四季の交通安全運動毎に愛知県が作成している交通安全県民運動実施要綱を基に、本市の交通安全市民運動実施要綱を作成し、市内の自治会や企業等へ郵送により配布を行っています。

交通安全は市民一人一人の意識の高さが重要な点になるため、要綱の作成及び配布は交通安全に係る意識醸成においては、重要な施策と考えていますが、一方で要綱の内容が毎回似通っていて内容を見られているかどうか疑義がある、また、要綱を市内企業等へ一斉に 1,500 部発送する事務手続きの煩雑さから、より効率的な作成及び配布方法がないか検討を開始しているところです。

そこで、他市の皆様は四季の交通安全運動に係る実施要綱についてどのような取扱い（作成や配布など）をされているかご教示ください。

（１）実施要綱を作成しているか。

（２）（作成している場合）どのように作成しているか。

（３）（作成している場合）どのように配布しているか。

議題３　自転車ヘルメット購入補助金の PR 方法について（豊橋市・小牧市提出）

【要旨】本市では平成２８年度から市内在住者（年齢制限なし）で自転車ヘルメットを購入する市民へ購入費の２分の１（上限 2,000 円）の購入補助制度を行っていて、また、昨年度からは愛知県との協調補助で制度を実施しています。

令和３年度の補助件数の実績は、愛知県の自転車条例の施行に伴い、過去の実績に比べ飛躍的に上昇しましたが、補助対象年齢の制限がある自治体と比べると過小状態であることは否めません。

そこで、自転車ヘルメット購入補助に係る PR をどのように取り行っているか、実施状況をご教示ください。

また、R2 年度及び R3 年度の申請（受理）件数と受付方法についても、ご教示ください。

（１）自転車ヘルメット購入補助に係る PR の実施状況について

（２）申請（受理）件数

（３）受付方法（可能なものに〇）

（窓口（本庁のみ・支所可）・郵送・メール・Web フォーム・その他）

議題４　地域との交通施策の取組（交通委員の選任等）について　　（小牧市提出）

【要旨】小牧市では自治会単位で、交通委員１名を選任、年額報酬(24,500 円)を支払い、街頭監視やストップマークシールの貼り付け等を依頼している。自治会側から一名の選任が困難、一人に仕事が集中してしまうなど批判も多い。

そこで、貴市の状況を参考にしたく、交通に関わる事業を学校単位又は自治会単位で委嘱等しているのか、また住民の負担なく効果的に進めている取組などご教示ください。

（１）交通に関わる事業の委嘱状況について

（ア）委嘱単位（例：学区単位、自治会単位など）

（イ）年額報酬

（ウ）委嘱内容

（２）効果的に進めている取組について